

## 能登半島地震後の相談件数と相談内容

消費者庁および国民生活センター報道発表資料、国民生活センター相談部問い合わせにより相談件数と相談内容の概要をまとめました。

国民生活センターでは、地震発生後の1月12日朝までに42件の相談が寄せられたために、1月15日から石川県、新潟県、富山県、福井県を対象としたホットラインを開設しました。

### 国民生活センターPIO-NET 受付件数のまとめ

| 月 日        | 全 国  | 石川県、新潟県、富山県、福井県 | 石川県         |
|------------|------|-----------------|-------------|
| 1月1日～1月12日 | 42件  | —               | —           |
| 1月1日～1月31日 | 354件 | 236件（66.7%）     | 173件（48.9%） |

### 1月1日～1月31日の相談概要

石川県及び近隣3県の相談（236件）では、「工事・建築・修理等サービス」が41.5%（98件）「不動産貸借サービス」が14.0%（33件）ありました。

被災地4県以外の都道府県では、被災地支援のため義援金や不要品を集めていると勧誘されたといった相談が60件程度あり、その多くが不要品を集めていると勧誘されたとの内容でした。

### 国民生活センターホットラインと全国消費生活センターの受付件数まとめ

| 月 日         | ホットライン           | 全国消費生活センター |
|-------------|------------------|------------|
| 1月15日～2月15日 | 65件（石川県48件73.8%） | —          |
| 8月15日現在     | 86件              | 1,328件     |

### 主な相談事例（1月15日～2月15日の石川県受付分）

- ・屋根工事を解約したら契約前に行われたブルーシート設置代金を請求された
- ・無料屋根点検の電話を受け来訪を承諾してしまった。断りたいが連絡先がわからない
- ・ブルーシートを屋根に掛ける作業を依頼したいが事業者が見つからない
- ・地震の影響で賃貸アパートに住めないのに通常の家賃を支払ってほしいと言われた
- ・地震や大雪によりモバイルWi-Fiルーターが使用できない

【資料1】能登半島地震に関する消費生活相談の状況 消費者庁 R6年2月22日

【資料2】「能登半島地震関連消費者ホットライン」の受付状況 国民生活センターR6年2月16日